

法人設立 53 回

2025 年度公益社団法人神奈川県栄養士会定時総会

議 案 書

2025 年 5 月 28 日

関内新井ホール

公益社団法人 神奈川県栄養士会

(スローガン)

「県民の健康づくりを推進しよう！」

- ◎ 食育の推進
- ◎ 在宅栄養ケアの推進
- ◎ 災害時における県民の健康維持への協力
- ◎ 栄養ケア・ステーションの拡充
- ◎ 人材育成研修の充実

(標 語)

今日の栄養、明日への健康

定時総会日程

1. 日 時 2025年5月28日 13:00～16:00
2. 場 所 関内新井ホール
3. 出席者 公益社団法人 神奈川県栄養士会正会員
4. 議 案 第1号議案 2024年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに
財産目録等承認の件
監査報告
5. 報告事項 (1) 2025年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込み
について
(2) 2024年度事業報告書、収支計算書について

6. 日 程

12:30～13:00	受 付
13:00～14:00	特別講演 栄養技術研修会 演題 「多職種連携による保健活動及び栄養・食生活支援活動について～能登半島地震における被災地支援活動を通じて～（仮）」 講師 神奈川県健康増進課 健康づくりグループ 保健師 山田 佳江 技幹 神奈川県健康増進課 健康づくりグループ 管理栄養士 有村 優子 主査
14:30～15:30	総会式典 開 会 会長挨拶 来賓祝辞 優良栄養士審査経過報告 表彰状授与 40年表彰、10年表彰 総会成立宣言 議長団選出・議事録署名人選出・書記団指名 第1号議案 （提案・討論・採決） 報告事項 （1）、（2）
15:45	閉 会

貸 借 対 照 表

2025年03月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	16,009	76,391	▲60,382
普通預金	3,099,475	2,615,976	483,499
ゆうちょ銀行	8,619,500	9,905,500	▲1,286,000
現金預金合計	11,734,984	12,597,867	▲862,883
(2) その他流動資産			
未収金	294,350	130,000	164,350
その他流動資産合計	294,350	130,000	164,350
流動資産合計	12,029,334	12,727,867	▲698,533
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	2,599,085	2,397,641	201,444
事務所設備管理資産	6,136,545	6,133,748	2,797
記念事業積立資産	3,501,839	3,300,039	201,800
事業安定化積立資産	9,009,752	9,004,714	5,038
危機管理対策支援資産	3,001,860	3,000,223	1,637
特定資産合計	24,249,081	23,836,365	412,716
(2) その他特定資産			
差入保証金	3,015,200	3,015,200	0
什器備品	1,423,528	2,165,543	▲742,015
その他特定資産合計	4,438,728	5,180,743	▲742,015
固定資産合計	28,687,809	29,017,108	▲329,299
資産合計	40,717,143	41,744,975	▲1,027,832
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,350	0	1,350
前受金	4,485,500	5,160,500	▲675,000
預り金	4,134,000	4,745,000	▲611,000
流動負債合計	8,620,850	9,905,500	▲1,284,650
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,600,000	2,400,000	200,000
固定負債合計	2,600,000	2,400,000	200,000
負債合計	11,220,850	12,305,500	▲1,084,650
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	29,496,293 (21,649,996)	29,439,475 (21,438,724)	56,818 (211,272)
正味財産合計	29,496,293	29,439,475	56,818
負債及び正味財産合計	40,717,143	41,744,975	▲1,027,832

正味財産増減計算書

2024年04月01日から2025年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	13,266	226	13,040
特定資産運用益計	13,266	226	13,040
受取入会金			
受取入会金	304,000	229,000	75,000
受取入会金計	304,000	229,000	75,000
受取会費			
正会員受取会費	18,613,000	18,193,000	420,000
賛助会員受取会費	2,490,000	2,520,000	▲30,000
受取会費計	21,103,000	20,713,000	390,000
事業収益			
研修事業収益	2,026,500	2,052,600	▲26,100
栄養ケアステーション事業収益	561,707	950,650	▲388,943
研修会等広告・展示収益	1,010,000	1,217,900	▲207,900
事業収益計	3,598,207	4,221,150	▲622,943
受取補助金等			
受取地方公共団体助成金	160,000	130,000	30,000
受取民間助成金	486,341	0	486,341
受取補助金等計	646,341	130,000	516,341
受取負担金			
受取負担金	20,000	0	20,000
受取負担金計	20,000	0	20,000
雑収益			
受取利息	5,205	91	5,114
雑収益	394,334	360,087	34,247
雑収益計	399,539	360,178	39,361
経常収益計	26,084,353	25,653,554	430,799
(2) 経常費用			
事業費			
給与手当	2,899,489	2,935,555	▲36,066
法定福利費	390,642	343,359	47,283
退職給付費用	140,000	140,000	0
旅費交通費	2,773,706	2,185,504	588,202
通信運搬費	547,268	465,212	82,056
消耗品費	710,662	359,402	351,260
印刷製本費	440,233	335,424	104,809
光熱水料費	179,977	169,479	10,498
賃借料	5,766,997	4,882,819	884,178
諸謝金	2,203,154	2,568,614	▲365,460
負担金	315,075	250,000	65,075
雑費	6,257	34,050	▲27,793
減価償却費	519,411	719,209	▲199,798
事業費計	16,892,871	15,388,627	1,504,244
管理費			
給与手当	1,242,638	1,258,096	▲15,458
法定福利費	167,412	147,160	20,252
退職給付費用	60,000	60,000	0
会議費	6,070	6,940	▲870
旅費交通費	891,272	1,318,402	▲427,130
通信運搬費	1,641,693	1,319,714	321,979
消耗品費	631,271	403,446	227,825
印刷製本費	1,524,745	1,570,821	▲46,076
光熱水料費	77,133	72,631	4,502
賃借料	1,682,707	1,649,739	32,968
保険料	117,473	134,736	▲17,263
諸謝金	100,232	111,368	▲11,136
支払負担金	35,000	0	35,000
雑費	266,310	352,290	▲85,980
委託費	468,104	2,297,922	▲1,829,818
減価償却費	222,604	308,232	▲85,628
管理費計	9,134,664	11,011,497	▲1,876,833
経常費用計	26,027,535	26,400,124	▲372,589
評価損益等調整前当期経常増減額	56,818	▲746,570	803,388
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	56,818	▲746,570	803,388
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	56,818	▲746,570	803,388
当期一般正味財産増減額	56,818	▲746,570	803,388
一般正味財産期首残高	29,439,475	30,186,045	▲746,570
一般正味財産期末残高	29,496,293	29,439,475	56,818
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	29,496,293	29,439,475	56,818

正味財産増減計算書内訳表

2024年04月01日から2025年03月31日まで

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引等消去	合計		
	県民健康づくり事業		県民研修会事業		公益目的共通					小計	
	0	0	0	0	0	0				0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0	1,682,707	0	1,682,707		
保険料	0	0	0	0	0	0	117,473	0	117,473		
諸謝金	0	0	0	0	0	0	100,232	0	100,232		
支払負担金	0	0	0	0	0	0	35,000	0	35,000		
雑費	0	0	0	0	0	0	266,310	0	266,310		
委託費	0	0	0	0	0	0	468,104	0	468,104		
減価償却費	0	0	0	0	0	0	222,604	0	222,604		
管理費計	0	0	0	0	0	0	9,134,664	0	9,134,664		
経常費用計	12,192,779	4,422,976	80,463	16,696,218	196,653	0	9,134,664	0	26,027,535		
評価損益等調整前当期経常増減額	▲11,107,872	▲1,970,363	10,788,303	▲2,289,932	31,347	0	2,315,403	0	56,818		
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常増減額	▲11,107,872	▲1,970,363	10,788,303	▲2,289,932	31,347	0	2,315,403	0	56,818		
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
税引前当期一般正味財産増減額	▲11,107,872	▲1,970,363	10,788,303	▲2,289,932	31,347	0	2,315,403	0	56,818		
当期一般正味財産増減額	▲11,107,872	▲1,970,363	10,788,303	▲2,289,932	31,347	0	2,315,403	0	56,818		
一般正味財産期首残高	▲84,225,289	▲15,428,035	90,396,647	▲9,256,677	▲715,325	0	39,411,477	0	29,439,475		
一般正味財産期末残高	▲95,333,161	▲17,398,398	101,184,950	▲11,546,609	▲683,978	0	41,726,880	0	29,496,293		
Ⅱ 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
Ⅲ 正味財産期末残高	▲95,333,161	▲17,398,398	101,184,950	▲11,546,609	▲683,978	0	41,726,880	0	29,496,293		

(単位:円)

財 産 目 録

2025年03月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産) 現金預金	現金	手元保管	運転資金	16,009
	普通預金		運転資金	3,099,475
	横浜銀行 県庁支店		運転資金	2,982,140
	横浜銀行 横浜駅前支店		運転資金	117,335
	郵便貯金		運転資金	8,619,500
	現金預金合計			11,734,984
	その他流動資産	未収金		逗子市地域リハビリテーション活動支援事業委託精算金160,000円 2024年度会費18名分126,000円 入会金7名分7,000円 日本栄養士会事務手数料1,350円
その他流動資産合計			294,350	
流動資産合計			12,029,334	
(固定資産) 特定資産	退職給付引当資産	横浜銀行/関内支店	職員の退職給付金の引当資産	2,599,085
	事務所設備管理資産	みずほ銀行/横浜中央支店	設備等の更新	6,136,545
	記念事業積立資産	みずほ銀行/横浜中央支店		3,501,839
	事業安定化積立資産	横浜銀行/関内支店	公益目的保有財産(運用益を公益事業の財源として使用)	9,009,752
	危機管理対策支援資産	みずほ銀行/横浜中央支店	災害等における支援	3,001,860
	特定資産合計			24,249,081
	その他特定資産	差入保証金	㈱新井清太郎商店	事務所賃貸差入保証金
什器備品				1,423,528
その他特定資産合計			4,438,728	
固定資産合計			28,687,809	
資産合計			40,717,143	
(流動負債)	未払金		日本栄養士会クレジット決済手数料	1,350
	前受金			4,485,500
	会費前受金		2025年度会費	4,485,500
	預り金		2025年度会費(日本栄養士会会費)	4,134,000
	流動負債合計			8,620,850
(固定負債)	退職給付引当		職員の退職給付金の引当額	2,600,000
	固定負債合計			2,600,000
負債合計			11,220,850	
正味財産			29,496,293	

財務諸表に対する注記

2024年4月1日から2025年3月31日

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は存在していない。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

その他の固定資産

什器備品は定率法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づき計算している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込経理方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	2,397,641	201,444		2,599,085
事務所設備管理資産	6,133,748	3,347	550	6,136,545
記念事業積立資産	3,300,039	201,800		3,501,839
事業安定化積立資産	9,004,714	5,038		9,009,752
危機管理対策支援資産	3,000,223	1,637		3,001,860
合 計	23,836,365	413,266	550	24,249,081

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源などの内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	2,599,085			2,599,085
事務所設備管理資産	6,136,545		6,136,545	
記念事業積立資産	3,501,839		3,501,839	
事業安定化積立資産	9,009,752		9,009,752	
危機管理対策支援資産	3,001,860		3,001,860	
小 計	24,249,081	(0)	(21,649,996)	(2,599,085)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	5,659,017	4,235,489	1,423,528
合 計	5,659,017	4,235,489	1,423,528

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」に記載しているので、内容の記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当金	2,400,000	200,000		2,600,000
合 計	2,400,000	200,000	0	2,600,000

監査報告書

公益社団法人 神奈川県栄養士会
会 長 西宮 弘之 殿

2025 年 4 月 18 日

公益社団法人 神奈川県栄養士会

監 事 川口 栄二 ㊞

公益社団法人 神奈川県栄養士会

監 事 赤見 一雄 ㊞



私たち監事は、2024年4月1日から2025年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2025 年度事業計画書

概 要

食を通して、保健、医療、福祉及び教育の分野において、専門職種として栄養改善における学術及び技術の向上を図り、県民の健康増進及び疾病の重症化予防の支援を行う。

子どもから高齢者までの食と栄養の福祉の増進を図り、公衆衛生の向上に資する事業を行う。

管理栄養士・栄養士の職業倫理の高揚を図り、専門分野における研修事業充実と県民の健康づくり事業を推進する。

事業は公益目的事業１（公１）、公益目的事業２（公２）、その他の事業、法人運営事業に分類し、業務並びに活動の事業体系とする。

公１の事業：食(栄養)を通してすべての県民の健康増進（公衆衛生）に直接的に寄与することを目的とする事業

公２の事業：学術の振興を通して間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業

その他の事業：管理栄養士・栄養士の栄養学術・技術の向上を目的に実施する研修事業

法人運営事業：会務及び事業運営にあたり必要な事項

重点目標

１．県民健康づくり事業を推進する。

専門職種として資質の向上を図り、その技術を活かして県民の健康づくり事業を推進する。

２．栄養ケア・ステーション事業の運営と推進をする。

県民の健康づくり事業を推進する拠点として、公衆衛生の向上を目的に事業を推進する。

在宅栄養ケア活動支援事業と危機管理対策支援事業を進め、県民の健康づくり及び災害時保健活動への協力をする。

３．研修事業の充実を図る。

管理栄養士・栄養士の栄養学術・技術の向上を図り、その知識をもって県民の健康増進を推進する。

Web 等を活用した研修事業を充実し、その知識をもって県民の健康増進を推進する。

事業内容

１．県民健康づくり事業及び協力事業（公１）

（１）市民公開講座

（２）栄養ケア・ステーション事業

（３）高齢者食生活サポート事業

（４）外食アドバイス事業

（５）県民活動事業

（６）かながわ健康プラン 21 の推進事業、神奈川食育推進計画の推進事業、神奈川県がん対策推進計画の推進事業に協力

（７）関係機関、関係団体の事業に協力

（８）管理栄養士・栄養士就業支援事業

（９）委託事業

２．研修事業（公２）

（１）栄養技術研修会

（２）栄養学術研修会

- (3) 実践・研究大会（旧栄養改善学会）
- (4) 職域研修事業
- (5) 委託事業

3. その他の事業

- (1) 生涯教育研修会
- (2) スキルアップ研修会
- (3) 委託事業

4. 法人運営事業

- (1) 総 会
- (2) 理事会・常任理事会
- (3) 広報事業 ①会報誌「栄養かながわ」「かもめ」 ②ホームページ運営
- (4) その他 ①顕彰、選挙管理他

公1 食(栄養)を通してすべての県民の健康増進(公衆衛生)に直接的に寄与することを目的とする事業				
事業区分(公1)				
事業名称(健康づくり事業)				
定款上の根拠 第4条第1項1号、3号、5号				
事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況	
1. 市民公開講座	健康づくりに関するセミナーを開催し、栄養相談・食事相談を実施	県民の健康づくりで関心のある内容を企画し、同時に会場にて栄養・食事相談を実施することで、食生活習慣の改善を図る。	一般参加者 管理栄養士・栄養士の参加	
2. 栄養ケア・ステーション事業	健康づくり事業の拠点生活習慣病の発症及び重症化予防、食育、介護予防等の推進	健康づくりには、健全な食生活、適切な栄養摂取が重要であり、健康及び食生活について、県民の健康づくりをサポートする拠点として、公衆衛生の向上を図る。	セミナー、料理講習、講師紹介、医療機関・各種団体から講師紹介の依頼を対応	
	情報共有ツールの更新	栄養ケア・ステーション事業が円滑に推進するよう、わかりやすく、必要書類を添付したHPの充実。パンフレットの作成。	県民の依頼者に対して、必要フォローアップを整理し、必要フォローアップを添付して情報共有する。	
	栄養ケア・ステーション事業の推進を図るため人材育成研修を実施	企業やクリニック・介護施設等において県民の栄養相談や食生活相談等、栄養ケアの支援に対応し、栄養改善を実施し、保健分野における公衆衛生の向上に寄与する。栄養ケア・ステーション事業の推進を図るため、人材育成研修を実施する。	栄養ケア・ステーション業務推進のための研修を実施	
	在宅栄養ケア活動支援事業	在宅栄養に関する事業全般を統括して事業を推進する。県内の専門職団体と協力して研修会を開催する。フレイル予防の一環として、開発した簡易レシピ集を基にパッケージ形式の調理実習を展開	委員会を開催し他団体と連携した研修会企画、開催 主に地域包括支援センター・その他事業所等を利用する高齢者本人や、食事を担当している人を対象に調理実習を展開し、栄養素を補うための機会を提供する	
	地域包括ケア個別会議、通いの場の場の助言者育成事業	地域包括ケア個別会議、通いの場の事業推進と助言者の人材育成。他団体との連携	地域リハビリテーション活動支援事業に参加し、低栄養の改善に取り組む	
	危機管理対策支援事業の整備及び災害時保健活動への協力	危機管理対策支援事業の推進及び、災害時保健活動・平時の防災活動に協力する人材育成を行う。地域での防災計画立案に防災関係機関として協力する	委員会を開催し、災害支援活動を行う研修会内容を検討し、開催する	
3. 高齢者食生活サポート事業	職業安定法第33条第1項の許可に基づく管理栄養士・栄養士の就業支援	管理栄養士・栄養士の人材就業を支援する。	就業支援情報を掲載	
4. 外食フードバイス事業	地域のボランティア団体が実施する高齢者の食事サービス事業を対象とした栄養管理、衛生管理、調理指導	高齢者の栄養管理をサポートすることで、健康寿命の延伸と地域で高齢者の食事を支援する団体への栄養と食生活に関する知識の普及を図り、県民の健康増進を図ることを目的に実施する	県内社会福祉協議会やボランティア団体からの依頼で実施 一般参加者	
5. 県民活動事業別添資料	日常の食事に関する栄養フードバイス、外食の栄養成分表示、健康に関する情報提供	近年の食事形態は外食や中食をとる機会が多く、栄養バランスや塩分・脂質のとりかた等について正しい情報を提供し、県民の健康づくりのための活動を推進し、公衆衛生の向上を図る。	栄養成分表示を推進し、栄養ローメソ等の作成・協力、イベント会場にて、栄養相談や健康づくり情報を提供 一般参加者	
6. かながわ健康プランの推進事業、神奈川県食育推進計画、神奈川県食育推進計画の推進事業に協力	県民健康づくり事業を推進し、市民まつりやイベント会場にて、県民のための栄養・食生活、身体活動・運動、休養・こころの健康づくり等 県民健康づくり事業等での啓発活動 健康の延伸を図る	県内を6事業部に区分し、地域の特性を生かした活動を展開する。 地域に密着した情報提供と県民の健康づくりの意識の向上を目的に公衆衛生の推進を図る。	市町村まつり、健康まつり等のイベント会場にて、栄養相談や健康づくり情報を提供 一般参加者	
7. 関係機関、関係団体の事業への協力	かながわ特定保健指導フェアークサスりと健康すこやかフェア健康チャレンジフェアかながわかながわ看護フェスティバル健康づくり講演会糖尿病週間行事お口の健康フェア食力研修会	関係機関、関係団体が開催するイベント会場にて、栄養相談・食生活相談を行い県民の健康増進を図る。	市町村まつり、健康まつり等のイベント会場にて、栄養相談や健康づくり情報を提供 一般参加者	
8. 委託事業	研修会及びイベントに役立つ情報提供	(公社) 日本栄養士会等からの委託事業を実施する。一般参加者を含む講演会等を実施することで、県民の健康意識の向上を図る。	イベント会場にて、ポスター展示 栄養・食生活相談、体脂肪測定 一般参加者	
		(公社) 日本栄養士会、企業等からの研修会事業の受託	一般参加者	

学術の振興を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業				
事業区分 公2				
事業名称 研修事業				
定款上の根拠 第4条第1項2号、4号、6号				
事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況	
1. 栄養技術研修会	栄養業務、健康づくり活動に必要な最新の栄養学、専門分野別技術向上のための研修(会員・非会員可)	専門分野の技術向上を図ることにより、県民の健康寿命延伸の為に活動の円滑化を図り、公衆栄養の健全化に寄与することを目的とする。	ニーズに応じた県民の健康づくりに必要な技術研修を開催	
2. 栄養学術研修会	学術の向上と質の担保を確保 会員・非会員可	保健、医療、福祉の専門分野における栄養学、調理学、衛生学を学び、県民の健康増進に寄与する。	専門分野別に生活習慣病予防、食育、介護予防等の学術を学ぶ県民の栄養改善を支援	
3. 第8回実践・研究大会 (名称変更：旧神奈川県 栄養改善学会〔第48回〕)	日常の栄養業務での栄養改善や実践栄養学の調査・研究の発表を通して資質向上 会員・非会員可	実践の栄養管理業務を通して、学術的、科学的知見を基に調査研究し、学術発表をとおして、学術の知識の提供と県民の健康増進に寄与する。	多分野の学術発表や企業展示により最新の学術、食品や機器の情報を得て、日常の業務や活動に貢献する。	
4. 職域研修事業 (別添資料)	専門職種としての学術、技術の資質向上、 栄養業務の充実 県民の健康に寄与する活動へ繋ぐ 会員・非会員可	各分野の専門職種としての専門技術のスキル向上を図り、栄養管理業務に役立てるとともに、県民の健康をサポートする活動に貢献する。	職域事業部会で研修事業を実施	
5. 委託事業	生活習慣病予防、介護予防、食育推進を目的に職域で研修事業を実施	栄養管理業務の向上のための技術を修得し、保健、医療、福祉に貢献する栄養士の知識向上を目的に修得した知識を県民の健康づくりに事業に貢献する。	(公社)日本栄養士会、企業等からの研修会事業の受託 一般参加者	
区分 公2 学術の振興を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業				
事業名称 研修事業				
定款上の根拠 第4条第1項4号、7号				
事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況	
1. 生涯教育研修会 (年2回)	専門職としての能力の習熟、キャリアを支援する生涯教育制度、生涯職能開発 会員・非会員可	管理栄養士・栄養士として科学の進歩と社会の変化に的確に対応するために、常にスキル向上を図り、専門職としての能力の習熟を高め、県民のために役立てる。	多職種の連携や専門職種としてのスキル向上を図り、実践栄養の場で活躍できる管理栄養士・栄養士を育成し、県民の健康増進を支援	
2. スキルアップ研修会	栄養業務推進のための専門スキル向上を目的に実施	疾病の重症化予防の食事指導等に必要企業企画、運営、コミュニケーション能力の確保を習得する。	保健、医療、福祉の分野で活動する管理栄養士・栄養士に必要なスキルを向上し、業務に活かすと共に県民の健康づくりに貢献する	
3. 委託事業	(公社) 日本栄養士会、企業の委託事業として実施	管理栄養士・栄養士の知識の向上を図り、栄養と食事指導の技術力向上を図る。	セミナーの開催、栄養業務のスキルアップを修得	

区分		定款上の根拠 第4条第1項8号		
区	分	法人運営事業	定款上の根拠 第4条第1項8号	
事業名	事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
1. 総会		定時総会の開催・運営 定款第13条第1項3号に規定する貸借対照表等の承認・決議 定款第41条第1項に規定する事業計画書の報告 定款第42条第2項に規定する事業報告等の承認	定時総会を開催し、議案について承認・決議・報告 定款第13条第1項3号に規定する貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認について決議する。 定款第41条第1項に規定する事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について報告する。 定款第42条第2項に規定する事業報告、収支計算書(決算書)、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録について承認を得る。監査報告 理事会を開催し、提案事項等を審議し、承認を得る。定時総会に提案する事業実施結果等について審議し、承認を得る。 定款細則第23条に規定する事項を審議する。定款第41条第1項に規定する事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について審議し、承認を得る。 定款第42条第1項に規定する事業報告及び決算について審議し、承認を得る。 会議運営に関する事項について審議し、承認を得る。 常任理事会は、理事会開催月の初めに開催し、理事会に付議すべき事項について審議を行い、その結果を理事会に報告する。	定時総会の開催・運営 開催予定年月日は、2025年5月28日(水) 定款及び定款細則に規定する総会の議案に対する承認・決議・報告等
2. 理事会・常任理事会		1 理事会の開催 年6回・隔月の開催予定 定款細則第23条に規定する事項の審議 定款第41条第1項に規定する事業計画書の承認 定款第42条第1項に規定する事業報告等の承認 2 常任理事会の開催 理事会に付議すべき事項について審議し、結果を理事会に報告	理事会の開催・運営等総会の議案等について理事会で審議・承認 定款細則第23条の事項審議 定款第41条第1項に規定する書類の審議・承認 定款第42条第1項に規定する書類の審議・承認 会議運営の審議・承認 常任理事会の開催・運営、理事会に付議すべき事項について審議し、理事会に報告 会議運営の発行・情報提供	理事会の開催・運営等総会の議案等について理事会で審議・承認 定款細則第23条の事項審議 定款第41条第1項に規定する書類の審議・承認 定款第42条第1項に規定する書類の審議・承認 会議運営の審議・承認 常任理事会の開催・運営、理事会に付議すべき事項について審議し、理事会に報告 会議運営の発行・情報提供
3. 広報事業		1 会報誌「栄養かがわ」年3回発行(4月・9月・1月) 「かもめ」年1回発行(栄養かがわ1月号に掲載) 2 ホームページ運営 会員向け情報提供(研修会・就業支援他) 会員の概要 県民向け栄養情報の提供 顕彰委員会・選挙管理他 会員の各種表彰に関する推薦等を使計	会報誌の提供、最新の栄養情報の提供など会員の理解と資質向上を目的に情報を発信する機関誌として役割を担う。 県民向けには、季節の料理、栄養情報の提供及び会員向けの研修会案内や(公社)神奈川県栄養士会の事業概要等を掲載し、公益法人として県民に開かれた情報を提供する。 厚生労働大臣表彰、県知事表彰、公衆衛生協会長表彰など各種表彰候補者を推薦し、受賞することで会員の業務や公衆衛生活動の意識の向上を図り、結果後の指導や県民活動の充実を図る。 選挙管理委員会の職務を遂行する。	一般県民、管理栄養士・栄養士及び関連職種等とのリアルタイムのコミュニケーションを図るため広く情報を提供し、表彰対象者に対する顕彰委員会推薦
4. その他		選挙管理役員の選任に関する事務管理	選挙管理委員会の招集等	

2025年度事業計画 [県民活動事業部]

第1

事業区分 公1		食（栄養）を通してすべての県民の健康増進（公衆衛生）に直接的に寄与することを目的とする事業	
事業名称 健康づくり事業		定款上の根拠 第4条第1項1号、3号、5号	
事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
市民公開講座及び市民向け媒体の作成	健康づくりや食育推進の関係団体と健康づくりに関するセミナーを開催し、栄養相談・食事相談を実施	健康づくりや食育の新しい活動や理論の普及を目指す県民の健康増進に関心のある内容の企画を企画し、同時に会場にて栄養・食事相談を実施すること、食生活習慣の改善を図る。	会員及び横浜市民 講演会などの開催及びイベントで活用するレシピや資料の作成
歯と口の健康週間事業フェスティバル	横浜市歯科医師会が主催するイベントへの参加、周知協力	歯の健康と食事との関連をテーマとした食育活動を実施し、栄養士、栄養士会活動の理解を図り、横浜市歯科医師会との連携協力を目指す	横浜市民及び関係団体会員 栄養士会の活動報告 資料配布
市民向け料理講習会	作成した料理レシピを活用し、市民向けの料理講習会を開催する。とりわけ離乳食レシピを活用した離乳食教室、おやこ料理教室	地域の栄養士グループとも協力し、離乳食作りを通して食育やおやこ料理教室を子育て拠点、地域ケアプラザなどで開催する	各区にある子育て拠点、子育てサロン、広場、栄養ケア・ステーションなどでの実施
健康チャレンジフェア	（公財）かながわ健康財団が主催する健康づくりイベントに参加・協力する。関係団体と協力して健康づくりの実践活動を県民、市民に普及啓発する	医療関係団体が参加し、栄養士会展示ブースでは、テーマに沿って食を通して健康づくり支援を展示し、食育や未病予防の啓発や行動に繋げる。測定や体験型で参加者を誘い、市民向けに栄養相談やアドバイスに際する	神奈川県民、横浜市民 食育ゲーム、パネル展示、作成レシピ、資料配布
市民活動フェア	神奈川県民センターを活動拠点とするボランティア活動団体が運営し、各団体の活動紹介と交流の場としてバザーなどを開催する	栄養士や栄養士会の活動を市民に広く知ってもらう。第1県民活動事業部会の活動紹介の展示と作成したレシピを説明して配布する。栄養バランスの良い食事の組み合わせを食育媒体でアドバイスする	横浜市民及び関係団体運営委員
横浜市への協力事業	健康第3期横浜21の基本理念である共に取り組む生涯を通じた健康づくりに関係団体として事業協力する	健康寿命の延伸を基本目標に、育ち・学びの世代（学童期）働き・子育て世代（成人期）実りの世代（高齢期）乳幼児期から高齢期まで、継続して健康づくりに取り組めるよう関係団体として事業に参加協力する	計画期間 令和6年度より12年間
乳製品普及講習会	牛乳乳製品の栄養学的な知識や料理の普及や消費の拡大を目指す	県牛乳普及協会が主催する健康づくりイベントに参加し、協力する。コロナ感染症影響で2022年度以降依頼無し	横浜市民 牛乳、乳製品に関する健康講話資料、レシピ配布

公1 食(栄養)を通してすべての市民の健康増進(公衆衛生)に直接的に寄与することを目的とする事業

事業区分 公1 食(栄養)を通してすべての市民の健康増進(公衆衛生)に直接的に寄与することを目的とする事業

事業名称 健康づくり事業

定款上の根拠 第4条第1項1号、3号、5号

事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
研修講演会 事業報告等	2024年度事業報告・収支決算報告 2025年度事業計画・予算(案)説明 食育推進関係団体と連携し、関係者の意識向上を目的とした研修講演会の開催	公益事業を実施することを目的に活動を行う。 地域住民の健康づくりを推進するために、食育関係団体との連携が図れるよう、共に講演会・研修会等を実施する。	会員及び一般参加者 研修講演会(市民公開講座)の開催
在宅栄養ケアを進める 打合せ会	川崎市内の在宅ケアの状況について、情報交換、打合せ会 関係他職種との連携について打合せ会 関係方面への働きかけ、情報を共有	川崎市内の在宅療養者の介護状況を把握し、各区で行われている在宅ケアの会立ち上げなどに最初から協力できる栄養士の体制づくりをすすめるための研修や打合せを行う。 川崎市医師会、各区在宅療養調整医へ働きかけを行う。 川崎市内の災害対策について理解し、栄養士会としての支援内容、方法の検討や共通理解を図るための研修や打合せを行う。 関係方面への働きかけを行う。	打合せ会議
災害支援対応委員会	川崎市内の在宅ケアの状況について、情報交換、打合せ会 関係他職種との連携について打合せ会 関係方面への働きかけ、情報を共有	川崎市内の在宅療養者の介護状況を把握し、各区で行われている在宅ケアの会立ち上げなどに最初から協力できる栄養士の体制づくりをすすめるための研修や打合せを行う。 川崎市医師会、各区在宅療養調整医へ働きかけを行う。 川崎市内の災害対策について理解し、栄養士会としての支援内容、方法の検討や共通理解を図るための研修や打合せを行う。 関係方面への働きかけを行う。	打合せ会議 研修会
地域の居場所づくり 陽だまりカフェ	地域に市民の集う居場所を提供 市民へ食生活の見直し・改善の提案	地域包括ケア事業として、地域住民へ居場所の提供を行い、顔の見える関係を広げ、引きこもり防止、災害時の連携を図る。 栄養士・管理栄養士が運営することにより、食生活の見直し・改善を提案する。	一般参加者 簡単調理の提案 食生活指導 血圧・体脂肪・握力測定 ストレッチ体操
高津区健康づくりの つどいへの参加	関係機関への協力 会場にて食事・栄養相談を実施 健康・栄養に関する資料の展示や配布	地域住民の健康づくりで関心のある内容を実施し、会場にて栄養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。	一般参加者 食事・栄養相談 資料の展示・配布
お口の健康フェアへの 参加	関係団体事業への参加・協力 会場にて食事・栄養相談を実施、噛むことの大切さを指導 健康・栄養に関する資料の展示や配布	地域住民の健康づくりで関心のある内容を実施し、会場にて栄養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。	一般参加者 食事・栄養相談 資料の展示・配布
たかつ区健康福祉 まつりへの参加	関係機関への協力 会場にて食事・栄養相談を実施 健康・栄養に関する資料の展示や配布	地域住民の健康づくりで関心のある内容を実施し、会場にて栄養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。	一般参加者 食事・栄養相談 資料の持ち方指導 資料の展示・配布
麻生区福祉まつりへの 参加	関係機関への協力 会場にて食事・栄養相談を実施 健康・栄養に関する資料の展示や配布	地域住民の健康づくりで関心のある内容を実施し、会場にて栄養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。	一般参加者 食事・栄養相談 資料の展示・配布
かわさき市民祭りへの 参加	川崎市が開催する事業への参加・協力 会場にて食事・栄養相談を実施 健康・栄養に関する資料を配布	地域住民の健康づくりで関心のある内容を実施し、会場にて栄養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。 それぞれの職種での専門知識をもって栄養・食事相談を行う。	一般参加者 食事・栄養相談 資料の展示・配布
市民向け 食に関する資料の提供	市民への食に関する資料の提供 食に関する情報のチラシやポスター等の配布、 掲示	市民が集う機会の減少に伴い、食に関する情報を資料として市民に向けて提供することにより、市民が健康な生活を過ごすための一助とする。 市民が利用する区役所・市民館等への資料の設置や掲示を行う。	市民 資料の配布、掲示

公1 食（栄養）を通してすべての県民の健康増進（公衆衛生）に直接的に寄与することを目的とする事業

事業区分/公1

事業名/食健康づくり事業

定款上の根拠 第4条第1項1号、3号、5号

事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
市民公開講座（第1回）	2024年度事業報告 会員・一般向けに市民公開講座の開催	公益事業を実施することを目的に活動を行う。 2024年度の事業を会員に報告すると同時に 会員及び一般市民向けの公開講座を開催する。 会場にて野菜350g当てクイズ、握力測定等を行いながら 楽しく学び、食事・栄養相談を実施して日頃の食生活を 見直す機会とする。賛助会員にご協力いただき、食料配布を 災害用備蓄食品や特殊用途食品の紹介、資料配布を 実施する。また、参加している専門職や参加者に地域の栄養士の 存在をアピールする。	市民公開講座の開催 一般参加者
ふれあいフェスティバル へ参加	横須賀市社会福祉協議会が主催する 握力測定等を通して、食事・栄養相談や 生活習慣病やフレイル予防 災害への啓発を行う。	小学校や児童を対象に地域の運動を使った 調理実習を食育の推進を目的に実施する。 子供達が楽しく料理することに興味を持ち 家庭での会話のきっかけにもつなげてもらう。 県民の健康づくりで関心のある内容を企画し、会場に て栄養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について 生活習慣を見直す機会とする。	一般参加者 食事・栄養相談
地産地消・ 子供お料理教室	1人で料理をすることによって 食べる力、生きる力を育む食育実践の場 につなげる。		一般参加者 料理教室
福祉まつりへ参加	公益性のある地域イベントに参加し 食事・栄養相談や握力測定等を通して 健康づくりと生活習慣病やフレイル予防、 災害への知識、食品備蓄への啓発を行う。		一般参加者 食事・栄養相談
＜第4管内市町＞ 市民公開講座（第2回）	会員・一般向けに市民公開講座の開催 災害への知識や食品備蓄の普及啓蒙	公益事業を実施することを目的に活動を行う。 災害への意識を高め、より身近なものに感じてもらう。 ローリングストックの方法を学び、バッククッキング等の実演を 通して自助力を身につけてもらう。 保育園を訪問し、次代を担う子ども達が望ましい食習慣を 身につけて健康で豊かな生活を送れることを目的に活動を行う。 幼児及び保護者を対象にエプロンシアターの開催や食育に 関する資料の配布等を行う。 栄養・健康に関する情報の発信や講演会・イベント等の お知らせ、テーマに沿った料理の紹介等を行い栄養士や 栄養士の会の活動を広く知ってもらう。	体脂肪測定 市民公開講座の開催 一般参加者
幼児・保護者対象食育 活動（泰山・逗子・横須賀）	保育園を訪問し、栄養指導媒体（エ プロンシアター等）を活用した指導		保育園関係者 食育に関する講話
FMブルー相南出演	毎月第2水曜日にラジオのコーナーに出演し 栄養士の地域での活動や栄養及び健康に関 する情報を提供発信し、栄養士の存在や 活動を地域にPRする。		一般リスナー
のたろんフェアへ参加	市民活動サポートセンターで開催され 市民活動フェアに参加し、栄養士の存在や 活動を地域にPRする。	県民の健康づくりに関わるテーマを絞ってパネル展示し、 て、作成したパンフレット等を通じて楽しく 学びながら食生活習慣を見直す機会とする。 又、栄養・食事相談にて地域の栄養士の存在をアピールする。 作成したリーフレットを、管内の小中学校等と 連携を図りながら地域に広め、食育に活用する。	一般参加者 食事・栄養相談
小学生と保護者に向けた 食育パンフレットづくり ＜4市1町の小中学生へ＞	栄養士からのお話シリーズ3として作成した食育 リーフレットを配布し栄養への理解を深め地域に 広める。		小中学生とその保護者

公1 食（栄養）を通してすべての県民の健康増進（公衆衛生）に直接的に寄与することを目的とする事業

事業区分 公1 定款上の根拠 第4条第1項1号、3号、5号

事業名称 健康づくり事業

事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
市民公開講座	2024年度事業報告 会員・一般向けに市民公開講座の開催	公益事業を実施することを目的に事業を行う。 県民の健康づくりにおいて、関心のある内容を企画し講演会を開催する。	一般参加者 講演会
なかいかい健康スポ・レク 祭に参加 ＜中井町＞	関係機関への協力 会場にて体脂肪測定を行い、食事・栄養相談、栄養クイズなどを通して健康づくりと生活習慣病予防の啓発 健康・栄養に関する資料を作成・配布	県民の健康づくりで関心のある内容を企画し、会場にて栄養相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。	一般参加者 食事・栄養相談 体脂肪測定 リーフレット配布
小田原市学校給食展へ 参加 ＜小田原市＞	関係機関への協力 会場にて展示ブースを設け、給食パネルの展示 給食・健康・栄養に関する資料を配布	県民の健康づくりで関心のある内容を企画し、会場に展示ブースを設け、パネル展示・給食レシビなど配布し、食習慣を見直す機会とする。	一般参加者 パネル展示 給食レシビの配布 一般参加者 食事・栄養相談
秦野市市民の日へ参加 ＜秦野市＞	関係機関への協力 会場にて体脂肪測定を行い、生活習慣病の予防・改善の啓発。災害への備え、食品備蓄の知識・意識を高め、非常時のパッキングクッキングなどを地域に広め、PRする	県民の健康づくりで関心のある内容を企画し、会場にて栄養相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。 また、災害を意識し、普段から備えをする機会とする。	リーフレット配布
糖尿病週間行事へ参加 （小田原市・箱根町・湯河原町・真鶴町） 南足柄健康へ 参加	関係団体事業への参加・協力 糖尿病への理解を深める。料理の選び方の指導 栄養講話・グループワーク 関係機関への協力 食事・栄養相談 体組成測定 健康・栄養に関する資料を配布	一般市民向けに糖尿病について料理の選び方、食べ方の指導を行う。 県民の健康づくりで関心のある内容を企画し、体組成測定・栄養相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。	一般参加者 食事・栄養相談 リーフレット配布 一般参加者 食事・栄養相談
＜南足柄市＞ 小田原市 お口のフェスティバル 参加 ＜小田原市＞	関係機関への協力 上手なおやつのおやつクイズ リーフレット配布	県民の健康づくりで関心のある内容を企画し、歯科医師会・小田原市に協力して行う 上手なおやつのおやつクイズなど食習慣を見直す機会とする	リーフレット配布 一般参加者 食事・栄養相談 リーフレット配布

公1 食（栄養）を通してすべての県民の健康増進（公衆衛生）に直接的に寄与することを目的とする事業

事業区分 公1 定款上の根拠 第4条第1項1号、3号、5号

事業名称 健康づくり事業

事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
寒川町「食育月間」における食育の推進 ＜寒川町＞	関係機関への協力 会場にて体脂肪測定を行い、食事・栄養相談を実施	公益事業を実施することを目的に事業を行う。 県民の健康づくりで関心のある内容を企画し、会場にて栄養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。	一般参加者 食事・栄養相談 体脂肪測定
二宮苗の健康フェスタ へ参加 ＜二宮町＞ ちがさき食育フェスタ ＜茅ヶ崎市＞ 平塚 苗の健康フェスタ へ参加 ＜平塚市＞	関係団体事業への参加・協力 会場にて食事・栄養相談を実施 食品釣りゲーム等 関係団体事業への参加・協力 会場にて食事・栄養相談を実施 人形劇 関係団体事業への参加・協力 会場にて食事・栄養相談を実施	県民の健康づくりで関心のある内容を企画し、会場にて栄養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。 県民の健康づくりで関心のある内容を企画し、会場にて栄養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。 県民の健康づくりで関心のある内容を企画し、会場にて栄養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。	一般参加者 食事・栄養相談 食品釣りゲーム 一般参加者 食事・栄養相談 一般参加者 食事・栄養相談

公1 食（栄養）を通してすべての市民の健康増進（公衆衛生）に直接的に寄与することを目的とする事業

事業区分公1 定款上の根拠 第4条第1項1号、3号、5号

事業名称健康づくり事業

事業内容の要旨		事業の概要		実施状況	
事業名		事業内容の要旨		実施状況	
事業・決算報告会（交流会） 市民公開講座		2024年度事業報告・収支決算報告 市民公開講座の開催		会員及び一般参加者 市民公開講座	
大和市民まつり		関係機関への協力 会場にて生活習慣病の予防、フレイル予防を普及啓発。 食事・栄養相談を実施		一般参加者 食事・栄養相談 健康チェック 備蓄用食品のチラシ配布	
栄養の日イベント （栄養ワンダー）		関係機関への協力 食事・栄養相談等		一般参加者 食事・栄養相談 健康チェック 備蓄用食品のチラシ配布	
相模原食育フェスタ		関係機関への協力 健康づくりと病気を予防する食生活の普及啓発		一般参加者 食事・栄養相談 健康チェック	
栄養・運動・健康フェアinイオン座間		関係機関への協力 食事・栄養相談等		一般参加者 食事・栄養相談 健康チェック	
相模原健康フェスタ		関係機関への協力 病気を予防する食生活の普及活動を実施・栄養相談		一般参加者 食事・栄養相談 健康チェック	
座間ふるさとまつり		関係機関への協力 食事・栄養相談等		一般参加者 食事・栄養相談 健康チェック	
愛川ふれあいの村 「紅葉まつり」への参加 ＜愛川町＞		関係機関への協力 会場にて、食事摂取アンケート及び栄養相談を実施 生活習慣病の予防をはじめ、健康増進の普及啓発		一般参加者 食事・栄養相談 健康チェック	
相模原あじさいサミット		関係機関への協力 「誰もが安心して暮らせるまちづくり」をコンセプトにしたプロジェクトである。医療や介護、福祉従事者がちやうどさんとなつて行う。		一般参加者 医療従事者	
綾瀬市健康フェスティバル		関係機関への協力 地域住民の生活習慣病予防、フレイル予防等健康増進活動を行う。		一般参加者 食事・栄養相談 健康チェック	
相模原市農業まつり		関係機関への協力 地域住民の生活習慣病予防、フレイル予防等健康増進活動を行う。		一般参加者 健康セミナー、ワークショップ 食事・栄養相談 健康チェック	
座間市民健康マラソン		関係機関への協力 参加者や来場者の健康をサポートする。マラソンをきっかけに市民の健康意識を高めることを目指す。		一般参加者、来場者 食事・栄養相談 健康チェック	
市民向け食に関するパンフレット作り		市民への食に関する資料の提供 食に関する情報のチラシやポスター等の配布、掲載		地域住民に配布	

2025年度事業計画 [職域事業部]

医療

公1 食（栄養）を通してすべての県民の健康増進（公衆衛生）に直接的に寄与することを目的とする事業			
事業区分	公1	定款上の根拠 第4条1項1号、3号、5号	
事業名称 健康づくり事業			
事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
公開イベント 「県民活動事業」	街頭において県民向けイベントを開催し栄養相談を実施する。	県民を対象に防災の啓発を行い、無料栄養相談を実施する。備蓄食品や介護食品等の普及啓発を行う。	一般対象とした管理栄養士による相談事業
医療関係団体との合同の健康イベント等に参加協力	医療関係団体と意見交換を行うとともに、各団体と合同で、一般市民・関連職種を対象にイベントを開催する。	イベントを通して、各団体が関係する健康イベントや自治体が開催する健康イベントなどの意見交換を行う。また、団体ごととの参加協力を行う。	主に栄養相談コーナーやパネル、栄養補助食品、防災、介護等の食文化の紹介展示
公2 学術の振興を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分	公2	定款上の根拠 第4条1項2号、4号、6号	
事業名称 研修事業			
事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
ブロック研修会	臨床栄養学における最新の知見を修得するための研修会を会員・非会員を問わず有資格者を対象に、各地区別に開催する。	地域の特性を生かし、日々の業務の中で問題となる内容のセミナーを小規模で開催する。各ブロックごとに開催する。	臨床専門職等の講師によるセミナーを開催。賛助会員の協力。
臨床栄養学セミナーⅠ	臨床栄養学セミナーⅠでは、ガイドラインや最新知見について経験の浅い管理栄養士からベテラン管理栄養士まで幅広く基礎学習できることを目的とする。会員・非会員を問わず有資格者を対象に実施する。	研修会テーマ：糖尿病の基礎から最新の知見とガイドラインを理解することを目的としたセミナーとする。 講演形式：ハイブリッド（会場聴講+ZOOM）	臨床専門職の講師（医師、管理栄養士）によるセミナーを開催
臨床栄養学セミナーⅡ	臨床栄養学セミナーⅡでは、臨床栄養の応用や最新の話題を知り、より高度な技術や病態管理を会得することを目的とし、会員・非会員を問わず有資格者を対象に実施する。	研修会テーマ：アセスメントの実力アップを目的に画像診断や検査値などのアセスメント方法を昨年に引き続き深掘りする。 講演形式：集合型	臨床専門職（放射線技師、検査技師）を講師に迎えセミナーを開催
栄養管理セミナー	栄養管理セミナーは、給食管理にもつながる内容として、給食管理・食の重要性を学ぶことを目的とする。会員・非会員を問わず有資格者を対象に実施する。	研修会テーマ：施設における災害時の対応力実践力アップを目的に災害対策、食中毒発生時など災害時の栄養士としての心構えや対策について学ぶ講演形式：ハイブリッド（会場聴講+ZOOM）	給食経営管理等の専門職、行政へも協力依頼し多方面からの講師によるセミナーを開催

学校健康教育

公1 食（栄養）を通してすべての県民の健康増進（公衆衛生）に直接的に寄与することを目的とする事業			
事業区分	公1	定款上の根拠	第4条1項1号、3号、5号
事業名称	健康づくり事業		
事業名	講演会	事業内容の要旨	事業の概要
		成長期の子どもの食育や健康に関する講演会を開催 学校栄養士協議会事業に協力 非会員可・保護者	子どもの食と健康に関する知識の向上を図る。 子どもと子どもを取り巻く家庭への食育を啓発する。
		個別的な相談指導の推進のための研修会の開催 非会員可	個別的な相談指導を推進するための研修会を開催する。
研修会			研修会の開催

勤労者支援

公2 学術の振興を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分	公2	定款上の根拠	第4条1項2号、4号、6号
事業名称	研修事業		
事業名	研修会	事業内容の要旨	事業の概要
		会員を対象に生涯教育の実務研修を実施 関連職種可・調理従事者可・非会員可	勤労者支援事業部会の会員や専門家から、事業所で実践している給食管理システムの最新状況を学ぶ。 各事業所で取り組んでいる食育・健康づくり・環境づくり・コミュニケーション方法等に関する最新の知識・スキルを習得するための研究
			研修会の実施

研究教育

公2 学術の振興を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分	公2	定款上の根拠	第4条1項2号、4号、6号
事業名称	研修事業		
事業名	研修会 （公衆衛生事業部会と共催）	事業内容の要旨	事業の概要
		管理栄養士・栄養士養成並びに栄養・食品等研究における栄養学術・スキル向上のための研修会を公衆衛生事業部会と共催で開催 非会員可・関連職種可 （公社）日本栄養士会・（公社）神奈川県栄養士会への入会奨励について、新入会員の増進を図ることを目的に実施	教育・研究分野で活用できる健康と栄養に関する最新の知識・スキルを修得するための研修会を開催する。
		（公社）日本栄養士会・（公社）神奈川県栄養士会への入会奨励	入会案内及び入会手続き等の書類を配布
			入会案内及び入会手続き等の書類を配布

公衆衛生

公2 学術の振興を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分	公2	定款上の根拠	第4条1項2号、4号、6号
事業名称	研修事業		
事業名	研修会 （年2回うち1回は、研究教育事業部会と共催）	事業内容の要旨	事業の概要
		公衆衛生業務に従事する管理栄養士・栄養士の資質向上のための研修 非会員可・関連職種可	専門分野のスキル向上のための研修を行い、公衆衛生に携わる管理栄養士・栄養士の業務及び活動に役立てることににより、県民の健康増進に寄与し、公衆衛生の向上に資する。
			専門講師による講演・ ・グループワーク等

地域活動

公1 食(栄養)を通してすべての県民の健康増進(公衆衛生)に直接的に寄与することを目的とする事業			
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公1	健康づくり事業	定款上の根拠 第4条第1項1号、3号、5号	
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公1	応援します！げんき家族21 (2地区で開催)	定款上の根拠 第4条第1項1号、3号、5号	
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公2	学術の振興を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業	定款上の根拠 第4条第1項2号、4号、6号	
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公2	技術研修会	定款上の根拠 第4条第1項2号、4号、6号	
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公2	実力アップセミナー (年3回)	定款上の根拠 第4条第1項2号、4号、6号	

公2 学術の振興を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公2	児童福祉施設向けスキ ルアップセミナー(栄 食指導研修)	定款上の根拠 第4条第1項2号、4号、6号	
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公2	児童福祉施設向けス キルアップセミナー (栄食指導研修)	定款上の根拠 第4条第1項2号、4号、6号	
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公2	栄養マネジメントを 実施するための基本 と技術の向上	定款上の根拠 第4条第1項2号、4号、6号	
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公2	在宅の栄養管理に必 要なスキルアップ研 修	定款上の根拠 第4条第1項2号、4号、6号	

収支予算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益	(10,000)	(250)	(9,750)
特定資産受取利息	10,000	250	9,750
② 受取入会金	(250,000)	(200,000)	(50,000)
受取入会金	250,000	200,000	50,000
③ 受取会費	(19,900,000)	(19,900,000)	(0)
正会員受取会費	17,500,000	17,500,000	0
賛助会員受取会費	2,400,000	2,400,000	0
④ 事業収益	(4,551,000)	(4,791,000)	(△240,000)
研修事業収益	3,166,000	3,091,000	75,000
栄養ケアステーション事業収益	500,000	800,000	△ 300,000
研修会等広告・展示収益	885,000	900,000	△ 15,000
⑤ 受取補助金等	(400,000)	(400,000)	(0)
受取地方公共団体助成金	100,000	100,000	0
受取民間助成金	300,000	300,000	0
⑥ 雑収益	(300,100)	(310,100)	(△10,000)
受取利息	100	100	0
雑収益	300,000	310,000	△ 10,000
経常収益計	25,411,100	25,601,350	△ 190,250
(2) 経常費用			
事業費	(16,563,000)	(15,902,500)	(660,500)
給与手当	3,380,000	3,135,000	245,000
法定福利費	442,000	433,500	8,500
退職給付費用	140,000	140,000	0
旅費交通費	1,400,000	1,400,000	0
通信運搬費	500,000	500,000	0
消耗品費	450,000	600,000	△ 150,000
印刷製本費	600,000	500,000	100,000
光熱水料費	223,000	223,000	0
賃借料	5,456,000	5,350,000	106,000
諸謝金	3,527,000	3,228,000	299,000
負担金	419,000	346,000	73,000
雑費	26,000	47,000	△ 21,000
管理費	(9,455,000)	(10,401,000)	(△946,000)
給与手当	1,449,000	1,344,000	105,000
法定福利費	190,000	186,000	4,000
退職給付費用	60,000	60,000	0
会議費	20,000	20,000	0
旅費交通費	1,120,000	1,200,000	△ 80,000
通信運搬費	1,600,000	1,456,500	143,500
消耗什器備品費	100,000	100,000	0
消耗品費	600,000	527,000	73,000
印刷製本費	1,400,000	1,517,000	△ 117,000
光熱水料費	96,000	95,500	500
賃借料	2,012,000	1,985,000	27,000
保険料	100,000	300,000	△ 200,000
諸謝金	138,000	285,000	△ 147,000
負担金	50,000	50,000	0
委託費	300,000	1,075,000	△ 775,000
雑費	220,000	200,000	20,000
経常費用計	26,018,000	26,303,500	△ 285,500
当期経常増減額	△ 606,900	△ 702,150	95,250
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度退職給付費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 606,900	△ 702,150	95,250
一般正味財産期首残高	9,660,435	10,362,585	△ 702,150
一般正味財産期末残高	9,053,535	9,660,435	△ 1,309,050
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	9,053,535	9,660,435	△ 606,900

(注) 1 収支予算書(損益計算ベース)及び予算書内訳表(損益計算ベース)は、認定法施行規則第30条に規定する損益計算ベースかつ事業別に区分されたものである。

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入の予定		口	あり	☒	なし
事業 番号	借入先	金額		使途	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		口	あり	☒	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額		資金調達方法 又は取得資金の使途	

事業区分	事業名	事業内容	事業の概要	事業の実施状況	事業の成果
1. 市民公開講座	市民公開講座	市民公開講座を開催	市民公開講座を開催	開催年月日：2024年5月22日（日） 会場：岡山県福祉福祉センター 4F 内容：「乳癌と前癌の予防～哺乳類の立場で考える～」講師 香印ピーンスターク商品開発部 部長 松山博氏 参加者：会場約4名 非会員約0名	
2. 地域ケア・ステーション	在宅医療ケア活動支援事業 地域包括ケアシステムを表現するための研修会を実施した。	在宅医療ケア活動支援事業 地域包括ケアシステムを表現するための研修会を実施した。	在宅医療ケア活動支援事業 地域包括ケアシステムを表現するための研修会を実施した。	2024年度 在宅医療ケア活動支援事業 開催年月日：2024年5月22日（日） 会場：岡山県福祉福祉センター 4F 内容：「在宅医療ケア活動支援事業～在宅医療の現状と未来～」講師 香印ピーンスターク商品開発部 部長 松山博氏 参加者：会場約4名 非会員約0名	①「在宅医療ケア活動支援事業～在宅医療の現状と未来～」講師 香印ピーンスターク商品開発部 部長 松山博氏 ②「在宅医療ケア活動支援事業～在宅医療の現状と未来～」講師 香印ピーンスターク商品開発部 部長 松山博氏 ③「在宅医療ケア活動支援事業～在宅医療の現状と未来～」講師 香印ピーンスターク商品開発部 部長 松山博氏
3. 地域ケア・ステーション	地域ケア・ステーション	地域ケア・ステーション	地域ケア・ステーション	開催年月日：2024年5月22日（日） 会場：岡山県福祉福祉センター 4F 内容：「在宅医療ケア活動支援事業～在宅医療の現状と未来～」講師 香印ピーンスターク商品開発部 部長 松山博氏 参加者：会場約4名 非会員約0名	①「在宅医療ケア活動支援事業～在宅医療の現状と未来～」講師 香印ピーンスターク商品開発部 部長 松山博氏 ②「在宅医療ケア活動支援事業～在宅医療の現状と未来～」講師 香印ピーンスターク商品開発部 部長 松山博氏 ③「在宅医療ケア活動支援事業～在宅医療の現状と未来～」講師 香印ピーンスターク商品開発部 部長 松山博氏
4. 地域ケア・ステーション	地域ケア・ステーション	地域ケア・ステーション	地域ケア・ステーション	開催年月日：2024年5月22日（日） 会場：岡山県福祉福祉センター 4F 内容：「在宅医療ケア活動支援事業～在宅医療の現状と未来～」講師 香印ピーンスターク商品開発部 部長 松山博氏 参加者：会場約4名 非会員約0名	①「在宅医療ケア活動支援事業～在宅医療の現状と未来～」講師 香印ピーンスターク商品開発部 部長 松山博氏 ②「在宅医療ケア活動支援事業～在宅医療の現状と未来～」講師 香印ピーンスターク商品開発部 部長 松山博氏 ③「在宅医療ケア活動支援事業～在宅医療の現状と未来～」講師 香印ピーンスターク商品開発部 部長 松山博氏

[illegible]

2024年度事業報告 (県民活動事業部)

第1

第1 公1 食(栄養)を通してすべての県民の健康増進(公衆衛生)に直接的に寄与することを目的とする事業			
事業区分 公1 事業名称 健康づくり事業			
事業上の根拠 第4条第1項1号、3号、5号			
事業内容の要旨		事業の概要	
市町村医師会主催のイベントへ協力し、市町村医師会との連携を図った。		6月に横浜市医師会が主催し、市と口の健康週間中央行事のイベントにブースを設け、参加しているが、今年度は和歌山県が中心となる	
かながわ市民活動フェア	かながわ市民活動フェア運営委員会が主催する県民活動センターを活動拠点とする市民ボランティアグループの活動交流と市民への発表の機会となるイベント	県民サポートセンターを利用して、21団体の活動紹介を展示するフェアで、企画運営をする委員会に参加している。今年度は従来の参加団体のフェアに限り、11月16日、17日の2日間の開催となった。ポータルにて音楽や演劇などの催しが行われた。17日は、県民サポートセンターを貸し切り、新たな試みとして3階会議室を使用し、団体の交流や健康などを行うことになり、栄養士会はバッククッキングとDVD上映と災害時避難用品のミニ講話の時間を設けた	開催年月日：2024年11月16日(土) 17日(日) 10:00~16:30 会場：かながわ県民活動センター(県民サポートセンター) 内容：16日~17日 1階の展示ブースで栄養士会の活動紹介、「ランチョンマットでバランスよく献立を作ってみよう」主客・栄養・調達の料理カードを選び、献立をつくる 17日3階会議室 バッククッキングと献立食品のDVD上映、バッククッキング、献立食品展示 ミニ講話 参加者：2日間合計13名、会員外210名(全体)
健康チャレンジフエアかながわ	健康やかで心豊かな暮らしの実現と健康寿命の延伸を目指す。健康、運動、食生活、生活習慣の改善を含めた健康増進の取組を推進するため、セルフケアに基づき健康づくり実践活動の普及・啓発活動を行うことを目的に実施する	実施主体は「健康チャレンジフエアかながわ実行委員会」25団体の構成団体より成り、実行委員会は、かながわ健康財団理事長(神奈川県医師会) 菊岡 正和氏。健康づくりや生活習慣病予防の行動を変えるきっかけづくりをする企画を検討。健康チャレンジフエアを基本とする健康情報提供イベントとして開催する。事業名称「健康チャレンジフエアかながわ2024」サブタイトル「10団体の想いを込めて、健康やかな未来に向かって歩こう」今年度は、10団体の記念でゴスベルのコンサートも開催された。14の展示ブース。(構成団体)1ブース、以外1、財団事務局(2)カゴメジュエック®を用いて、野菜の指定採取量をもとめ、野菜摂取量についてアドバイスを行った。また、オーラルフレイルについて歯科医師会と歯科衛生士会、神奈川県健康増進課の4団体でスタンブラリーをおこない、啓発に努めた	開催年月日：2024年11月23日(土) 12:00~16:00 会場：ガイアーズササカール(シネマスペースエクスプレス)内 イベントスペース 内容：「今日の栄養、明日の健康」ペジエックをしてみませんか 参加者：会員6名、会員外146名、スタンブラリー参加者149名 全体来場者数 2286名
おさかな離乳食教室(離乳食レシビブック普及事業)	若い世代の魚離れを防止することを狙いとした「とりわけ離乳食レシビ」を使った、赤ちゃん、家族で参加できる講習会を開催。季節に合わせた魚料理を選び実習し、レシビの普及をする	横浜市中区新港市場からの委託で作成した魚を使った「とりわけ離乳食レシビ」を使用して、地域の子どもで拠点での離乳食教育で調理実習しレシビ集を参加者に配布し、離乳食を離乳食に活用できるように努めた 主に、初期より使用後、たら、調と中期以降に使用する離乳食の調理を紹介した。	開催年月日：①2024年6月12日(木) 会場：中区子育て拠点「のんびりんこ」 内容：「魚を使ったとりわけ離乳食レシビ」魚を使った離乳食実演展示 参加者：会員2名、市民16組(オンライン1名) 開催年月日：②2025年2月6日(木) 会場：中区子育て拠点「のんびりんこ」 内容：「魚を使ったとりわけ離乳食レシビ」魚を使った離乳食実演展示 参加者：会員2名、市民11組(オンライン4組) 開催年月日：③2024年9月30日(月) 会場：中区子育て拠点「のんびりんこ」 内容：「魚を使ったとりわけ離乳食レシビ」魚を使った離乳食実演展示 参加者：会員2名、市民15組 開催年月日：④2025年2月25日(火) 会場：中区子育て広場「ともども」 内容：「魚を使った離乳食実演展示」 参加者：会員1名、市民13組
横浜市への協力事業① 令和6年度神奈川県川区介護予防普及啓発講演会	第3期健康増進21の基本理念である共に取り組む生涯を通じて健康づくりに関係団体として事業協力する横浜市民健康福祉局地域包括ケア推進課	横浜市中区では、行政や福祉関係団体等との協力が薄いため、高齢者が自然にフレイル予防に取り組みめる環境づくりを民間企業連携で進めている。栄養士会も連携に加わり、神奈川県で開催された、「カリエスデンター・石田寛生氏」の講演会会場にて、フレイル予防について食事の面からアドバイスを栄養相談ブースを出展した。	開催日：7月11日(月) 13:30~14:30 会場：神奈川県公会堂 フロアエ 内容：横浜市中区作成ランチョンマットを使用し、「さあにぎやかにいた だく」フードモデルの展示、フレイル予防の食事アドバイス 栄養相談 参加者：会員3名、会員外28名
横浜市への協力事業② Wellness Port YOKOHAMA 期健康増進 21 いざ出航	第3期健康増進21の基本理念である共に取り組む生涯を通じて健康づくりに関係団体として事業協力する横浜市民健康福祉局健康推進課	「第3期健康増進21」の周知や来場者の健康意識の向上などを主な目的として、横浜市内の大学の学生を交えた新しい企画により、第3期健康増進21の「市民の行動目標」を「楽しく学べる」イベントが開催された。栄養士会は、野菜の指定採取量がわかるペジエックRを用いて、野菜採取のアドバイスと市大公衆衛生学教室が測定する「中密度、体組成計」測定結果をもとに、食事についてアドバイスを行う2つのブースを担当した。	開催日：8月8日(木) 11:00~16:00 会場：横浜市中区公会堂 フロアエ 内容：ペジエックR 骨密度測定、体組成測定、測定結果のアドバイス 参加者：会員11名、会員外1504名(ステージ企画1579名)

第3 食（栄養）を通してすべての市民の健康増進（公衆衛生）に積極的に寄与することを目的とする事業			
事業区分		定款上の根拠 第4条第1項1号、3号、5号	
事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
研修講演会 事業報告等	市民の参加事業で健康・栄養情報を提供 地域に根ざした栄養士をアピールする場づくり 会員栄養士に対して事業説明及び事業への協力呼びかけ	地域住民の健康づくりのあり方に関する内容の企画し講演会を実施することにより、 の食生活や生活習慣を見直す機会とする予定だったが研修講演会は中止とした。 会員に向けた当該年度及び次年度の事業説明会を基面にて実施した。	研修講演会は中止 会員に向けた当該年度及び次年度の事業説明等は書面開催
在宅栄養ケアを進める打合せ会	川崎市内の在宅ケア状況についての情報交換 推進のための検討 多職種との連携についての検討、働きかけ	川崎市内の在宅栄養士の介護状況を把握し、各区で行われている在宅ケアの立 ち上げなどに協力できる栄養士の体制づくりをするための研修や打ち合わせを行う予定 だったが、次年度開催予定とした。 川崎市医師会、各区在宅栄養調整医師へ働きかけを行う。	開催中止
災害時支援対応委員会	川崎市内の防災体制についての情報共有 多職種との連携についての共通理解	市内各区の防災体制や災害対策についての考え方を情報共有し、栄養士の関 わり方について検討する予定だったが、次年度開催予定とした。 多職種と連携協力する基本的姿勢について共通理解を図る。	開催中止
地域の居場所づくり 備だまりカフェ	地域への市民が集う場所の提供 会場にて血圧・握力測定を行い、食生活指導や調理指導を実施 健康・栄養に関する資料を配布	地域包括ケア事業として、地域住民の暮らしの見える関係をつなげた。 血圧・握力測定を実施した。栄養士による食生活指導・調理指導を巡回、講話と 実習など参加者と楽しみながら継続して実施した。	開催年月日：2024年6月～2025年2月（8、12、3月を除く毎月第4火曜日、計9回） 会場：JTB田舎会館 内容：地域住民対象の健康づくり、フレイブル予防、調理実習、血圧・握力測定、ストレッチ等 実施（栄養士2名） 参加者：地域住民毎回10数名
高津区健康づくりのつどいへの参 加	関係機関への協力 会場にて血圧測定を行い、健康（食事、栄養）相談等を実施 健康・栄養に関する資料を配布	地域住民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にてポスター展示や説 明、健康（栄養、食事）相談等を実施した。日ごろの食生活や生活習慣を見直す機 会となった。	開催年月日：2024年5月12日（日） 会場：てくのかわさき 内容：ポスター展示、説明、健康相談（栄養、食事）を実施（栄養士11名） 参加者：市民150名
お口の健康フェアへの参加	関係団体（川崎市歯科医師会）事業への参加・協力 会場にて体脂肪測定を行い、健康（食事、栄養）相談等を実施 健康・栄養に関する資料を配布	会場にて健康（栄養、食事）に関する内容のパネル展示を行い、説明者を設置 し、市民からの質問や相談に対応した。また、料理カードを参加者へ配布した。 各ブースからクイズを出題し、全体でのクイズラリーを実施した。	開催年月日：2024年6月9日（日） 会場：川崎アゼリア サンライต์広場 内容：パネル展示、健康相談（栄養、食事）、クイズラリーを実施。料理カードを配布（栄養士17 名） 参加者：市民300名
たかつ区健康福祉まつりへの参加	関係団体（多摩区）事業への参加・協力 会場にて体脂肪測定を行い、健康（食事、栄養）相談等を実施 健康・栄養に関する資料を配布	地域住民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて職立作成のアドバイ スや健康（栄養、食事）相談等を実施した。日ごろの食生活や生活習慣を見直す機 会となった。	開催年月日：2024年7月13日（土） 会場：高津市民館 内容：地域住民への健康相談（栄養、食事）、職立作成のアドバイスを実施。資料を展示・配布 （栄養士13名） 参加者：市民300名
多摩区健康フェスタ2024への参加	関係団体（多摩区）事業への参加・協力 会場にて健康（食事、栄養）相談等を実施し、健康・栄養に関 する資料を配布	会場にて食に関する内容のパネル展示を行う予定だったが、事業が中止となっ た。	事業が中止
かわさき市民祭りへの参加	川崎市で開催される事業への参加・協力 会場にて体脂肪測定を行い、健康（食事、栄養）相談等を実施 健康・栄養に関する資料を配布	地域住民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて食に関する内容の展 示や災害時の備蓄品の展示、健康（栄養、食事）相談等を実施した。日ごろの食生 活や生活習慣を見直す機会となった。	開催年月日：2024年12月7日（土）～12月8日（日） 会場：川崎市富士見公園 第1市民館 内容：パネル展示、災害時備蓄品の展示、健康相談（栄養、食事）、ぽつまみゲームを実施。資 料を配布（栄養士38名） 参加者：市民1,500名
麻生区福祉まつりへの参加	関係団体（多摩区）事業への参加・協力 会場にて健康（食事、栄養）に関する資料を展示	地域住民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて食に関する資料を展示 し、日ごろの食生活についての生活習慣を見直す機会となった。	開催年月日：2024年11月10日（日） 会場：麻生区役所 内容：パネル展示（栄養士2名） 参加者：市民1,500名
川崎市総合防災訓練への参加	川崎市が開催する事業への参加・協力 会場にて災害時の食料や備蓄品等についての資料の展示や配 布	市民へ災害発生時の備えについて備蓄品の展示や災害時の食事についての資料等 を提供することにより、市民の防災意識を高める機会とする予定だったが、台風の ため中止となった。	開催年月日：2024年9月1日（日） 台風のため中止 会場：麻生区、川崎市立新井小学校 内容：備蓄品の展示、アルファ化米・資料・パンフを配布
市民向け 食に関する資料の提供	市民への食に関する情報の提供 食に関するチラシやポスター等を作成し、市民が多く集う場 所への取組（配布）や掲示	食に関する情報を市民に向けて提供することで、市民が健康な生活を通じた の一助となった。 チラシやポスター等を作成し、市民が集まるイベントにおいて展示や配布を 行った。	食のチラシやポスターを作成し、かわさき市民まつり等のイベントなどにパネル展示や配布す る際に活用した。

食（栄養）を通してすべての市民の健康増進（公衆衛生）に積極的に取り組むことを目的とする事業
事業区分：公衆衛生上の保健
事業名称：健康づくり事業

事業内容の要旨		事業の概要		実施状況	
2023年度事業報告 市民公開講座（第1回） 会費・一般向けに市民公開講座の開催		公益事業を推進することを目的に事業を行なう。 2023年度の事業を会費に報告すると同時に、 会費及び一般市民向けの公開講座を開催する。		開催年月日：令和6年6月27日（土） 会場：ウェルック横須賀 内容：「正しく知ろう健康食品」とし、神奈川県立保健福祉大学教員井花先生に講演いただいた。その後2023年度の報告を行った。31名の参加があった。	
ふれあいフェア・イベント参加 ＜横須賀市＞	横須賀市社会福祉協議会が主催するイベントへ参加し、食生活や栄養相談や体力測定等を通して、健康づくりと生活習慣病やフレイル予防対策への啓発を行う。	フレイル予防と健康食品の展示と災害の啓蒙。食事・栄養相談を支援して日頃の食生活を見直す機会とする。賛助会員に協力いただき、健康食品や特殊用途食品、資料の紹介、配布を実施する。また、参加している専門職や参加者に地域の栄養士の存在をアピールする。		開催年月日：令和6年6月22日（日） 会場：横須賀市総合福祉会館 内容：276名の方がブースに寄った。フレイル予防と健康食品の展示と災害の啓蒙。危機管理対策委員会で作成したパンフレットや健康・栄養に関する資料を配布した。関係した看護協会のブースで健康チェックした来場者が栄養士のブースに立ち寄り栄養相談を希望されたが、会場の関係で栄養相談のコーナーを設けることができず立ち話で対応した。	
	1人で料理をすることによって、食べる力、生きる力を育む食育実践の場につなげる。	小学校が学区から中学生を対象に地域の産物を使った調理実習を食育の推進を目的に実施する。子供達が楽しく料理することに興味を持ち家庭での食育のきっかけにもつなげてもらう。		開催年月日：令和6年12月7日（土） 会場：ありくりの森 内容：産物の採りたて食材を使用して料理教室を行った。自然に触れながら食料と向き合い子供たちにとっても良い経験・学びの場となった。子供8名大人4名の参加があった。	
福祉まつりへの参加 ＜横須賀市＞ ＜第4管内市町＞ に参加	鎌倉女子大学が主催するイベントへ参加し、食事・栄養相談や体力測定等を通して、健康づくりと生活習慣病やフレイル予防対策への啓発を行う。	フレイル予防と健康食品の展示と災害の啓蒙。食事・栄養相談を支援して日頃の食生活を見直す機会とする。賛助会員に協力いただき、健康食品や特殊用途食品、資料の紹介、配布を実施する。		開催年月日：令和6年11月22日（土） 会場：鎌倉女子大学 内容：若い世代や子連れのファミリー層中心に400名以上の方がブースに寄った。フレイル予防と健康食品の展示と災害の啓蒙。危機管理対策委員会で作成したパンフレットや健康・栄養に関する資料を配布した。また、第7市民活動事業部の方と協働し事業ができた。管理栄養士の学生さんへ各職域のPRや就職相談といったこともできた。	
市民公開講座（第2回）	会費・一般向けに市民公開講座の開催 災害への知識や食品備蓄の普及啓発	公益事業を推進することを目的に活動を行う。災害への意識を高め、より身近なものに感じてもらおう。ローリングストックの方法を学び、自助力を身につけてもらう。		開催年月日：令和7年1月11日（土） 会場：神奈川県立保健福祉大学 内容：「知って災害に備えよう！～食べてみよう～」として実施。20名の参加があり、危機管理対策委員会で作成したローリングストックの動画の視聴と健康食品やローリングストックについての講演後、健康食品の試食を行った。防災にかかる意識向上に寄った。	
幼児・保護者対象食育活動①	保育園を訪問し、栄養指導媒体（エプロンシアター等）を活用した指導	保育園を訪問し、次世代を担う子ども達に望ましい食習慣を身につけて健康で豊かな生活を送れることを目的に活動を行う。幼児及び保護者を対象にエプロンシアターの開催や食育に関する資料の配布等を行う。		開催年月日：①令和6年6月13日（木）②令和6年6月28日（金）・12月5日（木）③令和7年1月6日（木） ④令和7年1月30日（木） 会場：①鶴居幼稚園 ②藤山保育園 ③小坪保育園 ④湘南保育園 内容：地域活動事業部会報須賀市湘南東地区はなゆすの会で訪問し、食・物と体の関係を学ぶエプロンシアターや三色食品群の理解のための「替え歌」や三食食品群分けする「魚釣りゲーム」「パズルゲーム」を行う。訪問での食育は園児にとっても異なる雰囲気での活動となるので集中して取り組めるような配慮や工夫を心がけていきたい。④の湘南保育園では鎌倉女子大学児童学部の先生と生徒さんが4名参加し食育と児童教育の在り方の学びを促すことができた。	
FMブルー	毎月第2水曜日にラジオのコーナーへ出演し栄養士の地域での活動や栄養及び備蓄に関する情報を提供発信し、栄養士の存在や活動を地域にPRする	栄養・健康に関する情報の発信や講演会・イベント等の告知や、テーマに沿った料理の紹介等を行い栄養士や栄養士の活動を広く知ってもらう。		不特定多数の市民にFMブルーを通じて、栄養士の活動の紹介やイベントの紹介及び報告を毎月1回以上行うことを行なった。管理栄養士・栄養士による最近の話題で、なおかつ聞き手が興味をそそると思われるテーマを取り上げて話をした。	
のどろんフェア ＜横須賀市＞	市民活動サポートセンターで開催される市民活動フェアに参加し、栄養士の存在や活動を地域にPRする。	県民の健康づくりに関わるテーマを絞ってパネル展示して、作成したパンフレット等を通じて楽しく楽しく学びながら食生活習慣を見直す機会とする。又、栄養・食事相談にて地域の栄養士の存在をアピールする。		開催年月日：令和7年2月9日（土） 会場：横須賀市市民活動サポートセンター 内容：「災害時の非常食」「フレイル予防」をテーマに非常食の展示し、パッキングやレシオやレシオ配布を行い或る程度に寄る市民への啓蒙機会にもなった。初めて映像による栄養士の活動紹介を行い、危機管理対策委員会で作成したパンフレットや健康食品の展示も行った。栄養士会を知ってもらう機会となり96名の方がブースによって下さった。	
小学生とその保護者向けの食育 リーフレット作り	栄養士からのお話シリーズ3の作成を行う。	リーフレットを作成する。		リーフレットの原案作成を行った。	

第5

第5 食（栄養）を通してすべての県民の健康増進（公衆衛生）に直接的に寄与することを目的とする事業				
事業区分：公1 事業名：食生活改善推進事業 第4条第1項1号、3号、5号				
事業名	事業内容	事業の概要	実施状況	状況
市民公開講座	市民公開講座	公益事業を実施することを目的に事業を行う。 県民の健康づくりにおいて、関心のある内容の企画・講演会を開催する	新型コロナウイルス感染症拡大防止により開催しておりません	
なかの健康サポート	関係機関への協力 食事・栄養相談等生活習慣病の予防啓発を行う 健康・栄養に関する資料を配布	県民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて栄養相談を実施	雨天のため会場での開催は中止となりました。県民・町民の方に食に対して興味を持ってもらいために、中井町内の小学生を対象に食育・地産地消をテーマにチラシを作成し配布しました。	
小田原市立総合福祉センター ＜小田原市＞	関係機関への協力 会場にて生活習慣病の予防啓発を行う 健康・栄養に関する資料を配布	県民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて給食パネル展示を行った。 給食への興味を深める機会となった。	開催年月日：2025年1月20日（月）～1月31日（金） 会場：小田原市役所2階 市民ホール テーマ：まめようしょくいき！「おどろきの豊かな恵みを子供たちへ」 内容：給食パネル展示・給食レシピ配布	
秦野市市民の日への参加 ＜秦野市＞	関係機関への協力 市民祭りへの参加し、生活習慣病の予防啓発、被災時の備蓄食等について啓発を行い食品備蓄の知識・意識を高め、非常時のバックアップなどを地域に広め、PRする	県民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて栄養相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。また、災害を意識し、普段から備える機会とする	新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止となりましたが10年より開催となりました。災害食は興味を持っている方が多く、パンフレットやサンプルの配布は人気があり、用意した分はすべて配布しました。一般参加者280名アンケート回答者260名	
糖尿病週間行事への参加 ＜小田原市・箱根町・湯河原町・真鶴町＞	関係団体事業への参加・協力 糖尿病への理解を深める。栄養講話・グループワーク	一般県民向けに糖尿病について講話・栄養指導等を行う。	新型コロナウイルス感染症拡大防止により、参加者の調理実習はやめ、糖尿病食のお弁当を基に栄養講話・栄養指導をおこないました。その後糖尿病に関する講演会を開催されました。医師会・歯科医師会・薬剤師会・糖尿病検査技師会と栄養士会で、糖尿病予防啓発パンフレットの作成もしました。一般参加者35名	
小田原市 お口のフェスティバルへの参加 ＜小田原市＞	関係機関への協力 上手なおやつのおやつの食べ方 おやつのエネルギータイズ リーフレット配布	県民の健康づくりで関心のある内容の企画し、歯科医師会・小田原市に協力して行いました。おやつのおやつなど食習慣を見直す機会となりました。	開催年月日：2024年6月2日（日） 会場：小田原市内ダイナミックパルク（おやつの上のおやつ） テーマ：お口の健康フェスティバル 内容：パネル展示・クイズ 全体参加者765名 栄養ブース 636名	
健康フェスタへの参加 ＜南足柄市＞	関係機関への協力 会場にて生活習慣病の予防啓発を行う 健康・栄養に関する資料を配布	他機関と共同で市民への健康づくりへの啓発活動・栄養相談・栄養相談・ベジチェック「野菜350gクイズ」	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、時間を短縮して開催されました。体調測定は人気あり、測定結果により栄養相談を受けられる方が多かった。野菜のチェック地域域からもあるのか各段から350gを意識してとっている方が多かった。	

第6

第6 食（栄養）を通してすべての県民の健康増進（公衆衛生）に直接的に寄与することを目的とする事業				
事業区分：公1 事業名：食生活改善推進事業 第4条第1項1号、3号、5号				
事業名	事業内容	事業の概要	実施状況	状況
お口の健康フェスティバルへの参加 ＜平塚市＞	関係機関への協力 会場にて食事・栄養相談を実施 エプロンシアター、紙芝居、食品約りゲーム等	県民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて口腔衛生・栄養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。	2024年6月9日（日） 平塚市保健センターで歯の健康フェスタを実施。28名に体脂肪測定と栄養相談を実施し、オーラルフレイル予防のヒントをお伝えしました。	
宮田町の健康フェスタへの参加 ＜二宮町＞	関係・団体事業への参加・協力 会場にて食事・栄養相談を実施 食品約りゲーム等	県民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて栄養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。	2024年6月2日（日） 二宮町ラディアにて歯の健康フェスタを実施。39名に体脂肪測定、栄養指導、120名に食品約りゲームを実施し、オーラルフレイル予防のヒントをお伝えしました。	
寒川町「食育月間」における食育の推進 ＜寒川町＞	関係機関への協力 会場にて食事・栄養相談、人形劇を実施	県民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて栄養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。	2024年6月2日（日） 寒川町総合体育館にて食育ひろばを実施。60名に人形劇を実施、63名に体脂肪・血圧測定、栄養相談を実施し、食育普及活動のお手伝いをしました。	
ちがさき食育フェスタ ＜茅ヶ崎市＞	関係機関への協力 会場にて食事・栄養相談、人形劇を実施	県民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて栄養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直す機会とする。	2024年6月4日（日） 茅ヶ崎市役所にて食育フェスタを実施。26名にエプロンシアター（朝ごはんてんてんいっばい）を実施し、食育活動のお手伝いをしました。	

[illegible]

医療(病院)			
公1 在(栄養)を通してすべての県民の健康増進(公衆衛生)に直接的に寄与することを目的とする事業			
事業区分	公1	定款上の根拠	第4条第1項1号、3号、5号
事業名称	健康づくり事業	事業内容の要旨	事業の概要
公開セミナー「県民運動事業」	公開セミナー	臨床栄養士における最新の知見を一般市民・会員・関連職種に対してセミナーを開催	2024年度は中止
医療関係団体との合同の健康イベント等に参加協力	公開セミナー	医療関係団体と意見交換を行うとともに、各団体と合同で、一般市民・関連職種を対象にイベントを開催	神奈川医療専門学校看護部学生会へ医療事業部会として11月10日横浜市中区開催「ハロー横浜」へ参加 多職種と協働して市民への栄養相談、情報提供、サンプル配布を実施した。

医療(病院)			
公2 学術の発展を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分	公2	定款上の根拠	第4条第2号、4号、6号
事業名称	関係者会議	事業内容の要旨	事業の概要
ブロック研修会	関係者会議	地域の特性を生かし、日々の業務の中で問題となる内容のセミナーを小規模で開催する。各ブロックごとに年2回程度開催する。	開催年月日：2024年10月26日(土) 会場：ピナSINホール(海老名) 「病院食について考えよう」参加者で意見交換しながら進める形式 参加者8名
臨床栄養学セミナーⅠ	関係者会議	臨床栄養学セミナーⅠでは、ガイドラインや最新知見について最新の知見を管理栄養士からベテラン管理栄養士まで幅広く基礎学習できることを目的とする。会員・非会員を問わず有資格者を対象に実施する	開催年月日：2024年6月29日 会場：ハイブリッド開催 会場：神奈川県栄養士会事務所「アウトルームの向上をめざそう〜自慢が持てる栄養指導〜」 講師：安藤 美佐先生 参加者：会場 35名 WEB 50名 合計85名
臨床栄養学セミナーⅡ	関係者会議	臨床栄養学セミナーⅡでは、臨床栄養の応用や最新の話題を知り、より高度な技術や病態管理を会得することを目的とし、会員・非会員を問わず有資格者を対象に実施する	開催年月日：2024年11月16日 会場：神奈川県総合栄養保健センター 集合型開催とした。 「教えて画像&心電図」 講師：放射線技師 種光光氏 検査技師 北村拓郎氏 参加者63名
栄養管理セミナー	関係者会議	栄養管理セミナーは、給食管理にもつながる内容として、給食管理・食の重要性を学ぶことを目的とする。会員・非会員を問わず有資格者及び病院関係者を対象に実施	開催年月日：2025年2月1日 会場：ユニコムプラザ相模原 「防災対策・非常食などの取り組み」 講師：鶴巻温泉病院、東海大学、伊勢原協同病院、栗野保健所の管理栄養士 参加者 54名
オンラインインタビューライブ	関係者会議	コロナ禍、以前の通達など時代に合わせた形での会員同士の交流の場を設け医療事業部の活性化、連携の強化を目的として企画	開催年月日：2024年5月16日 9月19日 12月19日 3月 4回 オンライン (ZOOM) 開催 参加者で意見交換しながら進める形式 参加者10〜15名で推移

学校健康教育

食（栄養）を通してすべての県民の健康増進（公衆衛生）に直接的に寄与することを目的とする事業			
事業区分：公1			
事業名称：健康づくり事業			
定款上の根拠：第4条第1項2号、4号、6号			
事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
講演会 (神奈川県学校栄養士協議会・神奈川県学校保健連合会との共催事業)	管理栄養士・栄養士の資質向上 家庭の食育を啓発するための講演会	「ためしな」になってく 味覚教室」 栄養士のみならず、例年保護者にも参加を募っている。保護者にも興味ある内容とした。	開催年月日：2024年11月14日(木) 会場：神奈川県学校給食会館 講師：味の素株式会社グループコミュニケーション部サイエンスグループ 稲村多恵子氏 株式会社ことり社代表 小島俊介氏 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部栄養学科 講師 飯田綾香氏 参加者：67名（会員 6名、一般 61名）
京浜地区栄養士学校健康教育事業 部会研修会	個別的な相談指導を推進するための研修会	講演：学校における個別的な相談指導のために グループワーク：具体的な事例提示による個別的な相談指導を進めるためのワーク活動によりスキルを身につけた。	千葉県関係 会員各自参加申し込み

勤労者支援(県民健康増進)

食（栄養）を通してすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分：公2			
事業名称：研修事業			
定款上の根拠：第4条第1項2号、4号、6号			
事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
研修会	給食業務に役立つナレッジ理論を用いた食品ロス削減について学び、日ごろの業務にSDGsを浸透させるため	行動経済学の一つであるナッジを業務に取り入れたいと思っている方向けに、実際の取り組みの事例を紹介しながらスキルを身につける。	実施年月：令和6年2月3日(土) 会場：神奈川県栄養士会事務局（ハイブリット研修） テーマ：「行動経済学のナッジを活用したSDGsの取り組み」 講師：フェリス学院大学 国際交流学部 准教授 高橋綾子先生 参加者：会員11名、非会員1名

研究教育

食（栄養）を通してすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分：公2			
事業名称：研修事業			
定款上の根拠：第4条第1項2号、4号、6号			
事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
研修会（公衆衛生事業部会と共催）	管理栄養士・栄養士養成並びに栄養・食品研究における栄養学・スキル向上のための研修会を公衆衛生事業部会と共催で開催。非会員可・関連職種可	「災害時の食支援」と題し、JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）の設立や災害支援を行う人材の育成をされた日本栄養士会専務理事 下瀬佳之氏に講演をいただき、災害時に求められる管理栄養士・栄養士の専門的な知識や技術を学び、災害時の栄養・食生活支援を目的に研修を実施した。	開催年月日：令和6年12月14日(土) 会場：(公社) 神奈川県栄養士会事務局・ライブ配信 講 話：「災害時の食支援」～自治体栄養士および職場の勤務栄養士として知っておきたいこと～ 講 師：日本栄養士会 専務理事 下瀬佳之 氏 参加者：38名（会員）
(公社)日本栄養士会・(公社)神奈川県栄養士会への入会奨励について、新入会員の増進を図ることを目的に実施		神奈川県内の管理栄養士・栄養士養成施設の卒業予定者全員に対し、(公社)日本栄養士会並びに(公社)神奈川県栄養士会の入会案内および入会手続き書類等を配布し、教員（会員）より入会の意義と手続さについて説明を実施した。	配布期間：令和7年2～3月 配布校：小田原短期大学、神奈川県立保健福祉大学、鎌倉女子大学、関東学院大学、相模女子大学 相模女子大学短期大学部、横浜栄養専門学校、神奈川県立工科大学、文教大学

公衆衛生(行政)

食（栄養）を通してすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分：公2			
事業名称：研修事業			
定款上の根拠：第4条第1項2号、4号、6号			
事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
第1回研修会	公衆衛生業務に従事する管理栄養士・栄養士の資質向上のための研修 非会員可 関連職種可	災害時において行政栄養士として栄養・食生活支援を円滑に進めるため、JDA-DAT及び神奈川県DATの災害支援の役割・内容、これまでの災害支援の事例等を知り、行政栄養士相互の連携を強化することを目的に研修会を実施した。	開催年月日：令和6年5月25日(土) 会場：(公社) 神奈川県栄養士会事務局（ライブ配信も含む） 講 話：「災害時に備えて行政栄養士として知っておきたいこと」 ～JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）の災害支援の仕組みとその内容～ 講 師：(公社) 神奈川県栄養士会 神奈川支部長 山田 恵子 氏 参加者：46名（会員46名、非会員0名）
第2回研修会 (研究教育事業部と共催)	公衆衛生業務に従事する管理栄養士・栄養士の資質向上のための研修。研究教育事業部と共催開催。 非会員可 関連職種可	災害時に求められる管理栄養士・栄養士の専門的な知識や技術等さらには理解し、行政栄養士として栄養・食生活支援を円滑に進めるための一助として研修会を実施した。	開催年月日：令和6年12月14日(土) 会場：(公社) 神奈川県栄養士会事務局（ライブ配信も含む） 講 話：「災害時の食支援」～自治体栄養士および職場の勤務栄養士として知っておきたいこと～ 講 師：(公社) 日本栄養士会 専務理事 下瀬佳之 氏 参加者：38名（会員38名、非会員0名）

地域活動

食(栄養)を通してすべての県民の健康増進(公衆衛生)に直接的に寄与することを目的とする事業			
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
事業区分1 公1	事業名称 健康づくり事業	定款上の根拠 第4条第1項1号、3号、5号	
事業区分2 公2	事業名称 心ばしります！げんき家族21	県民の健康づくりに関与一般県民参加者にむけた公益活動事業	会員が講師となり地域住民を対象に講座や調理実習等を開催。今回は県西地区、県央地区の2地区にて地域住民にむけて食育講座、調理実習を行った。 県西地区では中井町の敬老会参加者にフレイルアンケータを実施しフレイル予防の栄養講話を実施。 県央地区では「県調理師会」参加者に、自分で食事を考えられるように、料理の作り方の体験を重視し、基本から学んでもらう料理教室を開催。健康講話の資料をフレイルに載せて配布した。 大和市立総合高等学校で「下利田の郷」を運営する「沢合さんりん未来の会」との共催。
食(栄養)を通してすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
事業区分1 公1	事業名称 第6回実力アップセミナー	定款上の根拠 第4条第1項2号、4号、6号	
事業区分2 公2	事業名称 技術研修会	管理栄養士・栄養士の資質向上 地域活動に従事する管理栄養士・栄養士を対象に専門職種として必要な学術、技術の資質向上を目的に研修会を実施する 非会員可 関連職種可	地域において多様な県民層の健康づくりや生活習慣病予防、疾病の重症化予防に際するため、低栄養予防、乳幼児肥満等に関わるため、最新の情報を研修する。 地域において多様な県民層の健康づくりや生活習慣病予防、疾病の重症化予防に際するため、低栄養予防、乳幼児肥満等に関わるため、最新の情報を研修する。
事業区分3 公3	事業名称 第65回実力アップセミナー	管理栄養士・栄養士の資質向上 地域活動に従事する管理栄養士・栄養士を対象に専門職種として必要な学術、技術の資質向上を目的に研修会を実施する 非会員可 関連職種可	地域において多様な県民層の健康づくりや生活習慣病予防、疾病の重症化予防に際するため、低栄養予防、乳幼児肥満等に関わるため、最新の情報を研修する。 地域において多様な県民層の健康づくりや生活習慣病予防、疾病の重症化予防に際するため、低栄養予防、乳幼児肥満等に関わるため、最新の情報を研修する。
事業区分4 公4	事業名称 第66回実力アップセミナー	管理栄養士・栄養士の資質向上 地域活動に従事する管理栄養士・栄養士を対象に専門職種として必要な学術、技術の資質向上を目的に研修会を実施する 非会員可 関連職種可	2024年度より、日本栄養士会では職能統合となり、地域活動事業協会と勤労者支援事業協会の2つの組織に再編された。 県民により栄養士活動の取り組みを事例発表し、会員相互のスキルアップを図る。

福祉

食(栄養)を通してすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
事業区分1 公1	事業名称 高齢福祉施設向けスキルアップセミナー（高齢者の食について研修）	定款上の根拠 第4条第1項2号、4号、6号	
事業区分2 公2	事業名称 高齢福祉施設向けスキルアップセミナー（食育研修）	小児の栄養アセスメントから食事指導までの実践について、理解をして、現場に生かせる指導方法を学ぶ。	実施日時：令和6年11月30日（土） 会場：神奈川県栄養士会 会議室 講師：管理栄養士 堀田和子先生 前題：「おいしく食べる県下調教食を極める！Part 2」 参加人数：会員25名
事業区分3 公3	事業名称 高齢福祉施設向けスキルアップセミナー（食育研修）	小児の栄養アセスメントから食事指導までの実践について、理解をして、現場に生かせる指導方法を学ぶ。	実施日時：令和6年11月30日（土） 会場：神奈川県栄養士会 会議室 講師：管理栄養士 堀田和子先生 前題：「おいしく食べる県下調教食を極める！Part 2」 参加人数：会員25名

事業報告の附属明細書

2024年度事業報告には、定款第42条第1項2号に「事業報告書の附属明細書」が規程されているが、当年度は「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しておりません。

収支計算書に対する注記

2024年4月1日から2025年3月31日まで

公益社団法人 神奈川県栄養士会

1.資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産及び短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債とする。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2.次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	12,597,867	11,734,984
未収金	130,000	294,350
合 計	12,727,867	12,029,334
前受金	5,160,500	4,485,500
預り金	4,745,000	4,134,000
未払い金	0	1,350
合 計	9,905,500	8,620,850
次期繰越収支差額	2,822,367	3,408,484

収 支 計 算 書

2024年04月01日から 2025年03月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 特定資産運用収入				
特定資産利息収入	250	13,266	▲13,016	特定資産預金利息
特定資産運用収入計	250	13,266	▲13,016	
(2) 入会金収入				
入会金収入	200,000	304,000	▲104,000	304名×1000円
入会金収入計	200,000	304,000	▲104,000	
(3) 会費収入				
正会員会費収入	17,500,000	18,613,000	▲1,113,000	2659名×7000円
賛助会員会費収入	2,400,000	2,490,000	▲90,000	83社×30,000円
会費収入計	19,900,000	21,103,000	▲1,203,000	
(4) 事業収入				
研修事業収入	3,091,000	2,026,500	1,064,500	
栄養ケアステーション事業収入	800,000	561,707	238,293	
研修会等広告・展示収入	900,000	1,010,000	▲110,000	
事業収入計	4,791,000	3,598,207	1,192,793	
(5) 補助金収入				
地方公団助成金収入	100,000	160,000	▲60,000	委託事業
民間助成金収入	300,000	486,341	▲186,341	
補助金収入計	400,000	646,341	▲246,341	
(6) 負担金収入				
負担金収入	0	20,000	▲20,000	
負担金収入計	0	20,000	▲20,000	
(7) 雑収入				
受取利息収入	100	5,205	▲5,105	普通預金利息
雑収入	310,000	394,334	▲84,334	日本栄養士会手数料等
雑収入計	310,100	399,539	▲89,439	
事業活動収入計	25,601,350	26,084,353	▲483,003	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
給与手当支出	3,135,000	2,899,489	235,511	事務員給与
法定福利費支出	433,500	390,642	42,858	
退職給付支出	140,000	0	140,000	
旅費交通費支出	1,400,000	2,773,706	▲1,373,706	研修会運営、講師旅費等
通信運搬費支出	500,000	547,268	▲47,268	郵券代、宅急便代等
消耗品費支出	600,000	710,662	▲110,662	
印刷製本費支出	500,000	440,233	59,767	
光熱水料費支出	223,000	179,977	43,023	
賃借料支出	5,350,000	5,766,997	▲416,997	家賃、リース代、会場賃借費等
諸謝金支出	3,228,000	2,203,154	1,024,846	講師謝礼金等
負担金支出	346,000	315,075	30,925	
雑支出	47,000	6,257	40,743	
事業費支出計	15,902,500	16,233,460	▲330,960	
(2) 管理費支出				
給与手当支出	1,344,000	1,242,638	101,362	事務員給与
法定福利費支出	186,000	167,412	18,588	
退職給付支出	60,000	0	60,000	
会議費支出	20,000	6,070	13,930	
旅費交通費支出	1,200,000	891,272	308,728	理事会、委員会等
通信運搬費支出	1,456,500	1,641,693	▲185,193	会報誌等
消耗什器備品費支出	100,000	0	100,000	
消耗品費支出	527,000	631,271	▲104,271	
印刷製本費支出	1,517,000	1,524,745	▲7,745	
光熱水料費支出	95,500	77,133	18,367	
賃借料支出	1,985,000	1,682,707	302,293	家賃、リース代、会場費等
保険料支出	300,000	117,473	182,527	理事、事務員等保険
諸謝金支出	285,000	100,232	184,768	
負担金支出	50,000	35,000	15,000	
雑支出	200,000	266,310	▲66,310	日本栄養士会手数料、お祝い金等
委託費支出	1,075,000	468,104	606,896	
管理費支出計	10,401,000	8,852,060	1,548,940	
事業活動支出計	26,303,500	25,085,520	1,217,980	
事業活動収支差額	▲702,150	998,833	▲1,700,983	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入				
事務所設備管理資産取崩収入	0	550	▲550	残高証明代
特定資産取崩収入計	0	550	▲550	
投資活動収入計	0	550	▲550	
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	0	201,444	▲201,444	積立金、特定資産利息
事務所設備管理資産支出	0	3,347	▲3,347	特定資産利息
記念事業積立資産支出	0	201,800	▲201,800	積立金、特定資産利息
事業安定化積立資産支出	0	5,038	▲5,038	特定資産利息
危機管理対策支援資産支出	0	1,637	▲1,637	特定資産利息
特定資産取得支出計	0	413,266	▲413,266	
投資活動支出計	0	413,266	▲413,266	
投資活動収支差額	0	▲412,716	412,716	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	▲702,150	586,117	▲1,288,267	
前期繰越収支差額	0	2,822,367	▲2,822,367	
次期繰越収支差額	▲702,150	3,408,484	▲4,110,634	